

低濃度の新型コロナワクチンの接種に関するお知らせ

令和4年6月17日（金曜日）に弊院の接種会場で行った新型コロナワクチン接種において、規定濃度に満たないワクチンを最大6名の方に接種した事例が発生しました。

関係者の皆さまにご心配をおかけしたことをお詫び申し上げます。なお、上記の可能性のある方には既に弊院よりご連絡を差し上げております。

今後、対策を徹底し再発防止に努めてまいります。

発生日時

令和4年6月17日（金曜日） 16:30～17:30頃

発生場所

倉敷成人病センター接種会場（倉敷成人病健診センター 1階）

低濃度のワクチンを接種した可能性のある方

当日の接種者94名のうち、最大6名

経緯

新型コロナワクチンは、ワクチンが封入された小瓶（以下、バイアル）に生理食塩水を注入して希釈したのちに6本の注射器に抜き取り、接種しております。

当日ワクチン接種業務が終了した後、使用済みバイアル数と希釈に使用した生理食塩水の数量に相違が確認されたことから、低濃度のワクチンを接種した可能性があると判断いたしました。

原因

生理食塩水を注入し希釈したワクチンを6本の注射器に分けた後、使用済みバイアルをワクチン原液が入っているものと思い込み、再び希釈した可能性が高いと考えられます。

今後の対応

低濃度のワクチンを接種した可能性がある方全員に、弊院から今後の対応方法についてご案内をいたしております。なお、生理食塩水はワクチン原液を希釈するためのもので、低濃度のワクチンの接種による健康への影響や感染の可能性は少ないものと考えますので、ご安心ください。

再発防止策

ワクチンの調製手順について見直しを行い、再発防止策を周知徹底いたします。

お問い合わせ先

倉敷成人病センター

電話番号 086-422-2111（代表）

令和4年6月21日

病院長 梅川康弘